

防災×STEAM教育（総合・社会・国語・技術）

指導と評価の計画（ 総合 11 時間+社会 5 時間+技術 1 時間+国語 3 時間 ）				
課題 地域の防災について意識を高め、桜山中校区の災害・避難情報を伝えよう。				
時	項目 単元名	目標	学習活動	評価規準
① 総合	1. 学習課題を設定する。  ・これからの学習について知ろう（総合）	5組 登下校中に何か危険なことがあったらどこに助けを求めらるか考える。 6組 住んでいる地域の自然災害や防災・避難情報を学び、動画にまとめる。	5組 こどもひなんの家がどこにあるのか調べよう 6組 STEAM教育への取り組み方の説明を聞く	5, 6組（主） 自分や地域の生活を見直し、探究的な学習に主体的に取り組もうとしているか。
② ⑬ 社会・総合	2. 情報収集をする。  ・地域を知ろう（総合） ・地域に出かけよう（社会）	5組 実際に歩いてみて、どこに何があるのかを確かめることでこども避難の家がどこにあるかを確認する。 6組 住んでいる地域の災害情報を知り、防災について考える	5組 学校の帰りに、写真を撮ってくる。（情報収集） 6組 ハザードマップやインターネットで地域の自然災害の危険性や備えについて調べる。（整理・分析）	5組（思）自分の目的に向かってこどもひなんの家のマークを見つけているか。 6組（知）地域の自然災害の危険性について知り、考えることができたか
⑮ ⑯ 社・国	3. 発表へ向けて取り組む  ・発表の原稿を考える（国語） ・出かけたときに集めた情報を整理する（社会）	5組 クラスのみんなと歩いて活動した後に、動画を作る準備をする。 6組 情報を集め、その情報を整理・分析して発表内容を決め、スライド作成等の発表準備を行う	5・6組 発表内容の決定 発表準備	5組（知）地図を作成し、動画をとることができたか 6組（思）考え方や情報が相手に伝わるように表現を工夫できたか
⑰ ⑱ ⑲ 技・国語	4. タブレットを使い動画編集を行う  ・発表の練習をする（国語） ・動画の作成をする（技術）	5組 地図上にマークを書き、発表している様子を動画にとる。 6組 動画を作成し、多国籍の方にも伝わる言葉を考えて情報を伝える。	5組 地図を作成し、みんなに発表している動画をとる 6組 分かりやすい日本語やいろいろな言語で、情報が伝わるように動画を作成する。	5, 6組（知）情報を基に、動画を作成することができたか
⑳ 総合	5. 振り返りと改善  ・発表をして振り返りをする（総合）	5・6組 フィードバックをもとに自分たちの発表を改善する。	5・6組 フィードバックをもとに各クラスで話し合いその後、スライドを改善して提出	5, 6組（思）フィードバックをもとに動画を改善し、学んだことを伝える動画を作成しているか

